

「いのち支える上田市自殺対策計画」策定について

1 策定にあたって(趣旨)

- 平成18年度の「自殺対策基本法」の施行以降、上田市における自殺者数は、予防の普及啓発、人材育成、相談等により減少傾向にあるが、毎年20人以上が自殺で亡くなっている深刻な状況は続いている。
- 平成28年4月「改正自殺対策基本法」の施行及び平成29年7月「新たな自殺対策大綱」の趣旨を踏まえ、「いのち」、「絆（きずな）」の大切さを改めて認識し、「生きることの包括的支援」を推進し、市民一人ひとりが自殺予防の主役になり、自殺を考えている人を一人でも多く救うことができる「誰も自殺に追い込まれることのない上田市」を目指す。

2 策定の経過

- 平成30年 7月5日 部長会議（策定スケジュール・方針等決定）
7月20日～8月10日 庁内各種事業の棚卸し
8月24日 第1回庁内会議
(以降関係課による庁内会議は計4回開催)
9月6日 上小圏域いのち支える市町村キャラバン(知事メッセージ)
10月16日 第1回上田市自殺対策計画策定検討会議
11月8日～12月10日 パブリックコメントの募集（意見6件）
平成31年 1月24日 市政経営会議
1月25日 第2回上田市自殺対策計画策定検討会議
2月14日 部長会議（策定）

3 計画の概要

- (1) 計画の期間 2019年度から2023年度までの5か年
- (2) 基本方針
- ① 生きることの包括的な支援として推進
 - ② 関連施策との連携による総合的な対策の展開
 - ③ 対応の段階に応じたレベルごとの対策の効果的な連動
 - ④ 実践と啓発を両輪として推進
 - ⑤ 関係者の役割の明確化と関係者による連携・協働の推進
- (3) 目標値
- 自殺死亡率（人口10万対）を2023年に13.5以下とする

4 施策の体系

(1) 基本施策

地域におけるネットワークの強化	<ul style="list-style-type: none"> ・上田市自殺対策連携推進会議による連携の強化と推進 ・自殺未遂者に関する連絡会による支援体制整備 等
自殺対策を支える人材の育成	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲートキーパー養成研修会の推進 ・健康推進委員研修会からゲートキーパー人材の育成 等
住民への啓発と周知	<ul style="list-style-type: none"> ・自殺予防パンフレットの作成・配布 ・広報等による情報発信 等
生きることの促進要因への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦・児童生徒・子育てをしている保護者への支援の充実 ・自殺対策の担い手・関係者に対する心のケアの促進 等
未成年者の自殺対策の強化	<ul style="list-style-type: none"> ・SOS の出し方に関する教育、命の学級の実施 ・思春期の心身の不調や、不登校、発達障がいの方、保護者へ心理相談の実施 等

(2) 重点施策

勤務問題対策	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークライフバランス推進 ・労働相談事業、経営相談の実施 等
生活困窮者、無職者、失業者対策	<ul style="list-style-type: none"> ・生活困窮者自立支援事業の推進 ・多重債務無料法律相談の実施 ・多重債務問題のある自殺未遂者へベットのサイド相談 ・民生児童委員が行う住民の生活支援活動 ・就労に至らない若者への支援等の就職支援事業 等
高齢者対策	<ul style="list-style-type: none"> ・包括的な支援のための連携推進 ・地域における要介護者に対する支援 ・社会参加の強化と孤独・孤立の予防 等

5 計画の推進体制等

庁内関係部課、及び市内関係機関・団体等で組織する「上田市自殺対策連携会議」において具体的な取組状況を把握し、対策のPDCAサイクルを推進する。